

第24回松本砂防事務所工事安全対策研究発表会を開催しました

平成8年12月6日に14名の尊い人命を失い、9名の負傷者を出した蒲原沢土石流災害から今年度で25年となりました。松本砂防事務所工事安全対策研究発表会は、この災害を風化させることなく、砂防工事現場の安全対策に活かすことを目的に平成10年から実施しており、24回目となる今回は令和4年2月2日に長野県松本市において開催しました。

今回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン方式で発表等の配信を実施し、発注者や施工者あわせて188名(オンライン参加177名、会場参加11名)の皆様にご参加頂きました。

当日は、工事施工者等から応募があった砂防工事の安全対策の工夫に関する論文の中から、一次選考会で選ばれた6編の論文を発表していただきました。

本発表会を通じ、参加者一同、土石流災害について改めて認識を深めるとともに、発表された先進的な取り組みが各砂防工事現場で応用され、事故がゼロで推移することを願っています。

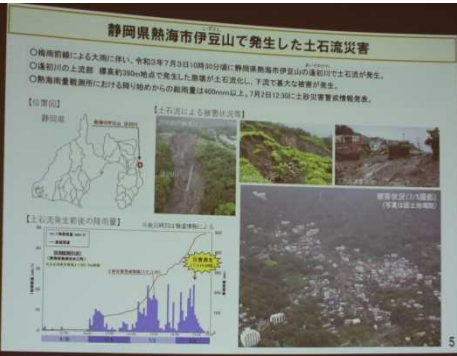
- ・**最優秀賞** (株)北野 高原 卓司 様
「浦川第1号砂防堰堤下流護岸工他工事
における安全対策」
 - ・**優秀賞** 金森建設(株) 津野尾 誠輔 様
(株)笠原建設 佐藤 和久 様
 - ・**入選** (株)相模組 牛越 幹 様
(株)傳刀組 仁科 行博 様
(株)山崎建設 宮崎 純一 様
- 講演(WEB)
～砂防行政に関する最近の話題～
北陸地方整備局 地域河川調整官 石田 和典



工事施工者による論文発表



会場の様子[WEB開催]



講演資料



論文発表者集合写真